

鶴川駅周辺地域を利用した市民活動のアイデア

鶴川駅周辺地域において、鶴川駅を考える会で出てきた市民活動のアイデアを紹介します。

鶴川駅周辺建築ツアー



鶴川駅周辺にある有名建築家が建てた建物を巡るツアーを行い、地域資源を再発見。

地元団体と連携したイベント



広場でサッカー教室を開催。駅前に子供たちの居場所ができ、賑わいを創出。

アートフェス鶴川



駅前空間で大学生サークルによる演奏やアートに関するイベントを開催。

鶴川文庫



ポプリホールの図書館などと連携し、夜間でも駅前で本の貸し借りができる図書スペースを設置。

鶴川おもてなし祭り



駅前に立地するか古民家日本庭園や里山の風情が残る鶴川地区で地域の魅力に触れることのできるイベント。

レンタサイクル



駅前にてレンタサイクルの提供。徒歩では少し遠く感じる文化施設や観光スポットへのアクセスを向上。

農産物マルシェ



週末に駅前で採れたての地場野菜を販売する市場の開催。

鶴川フリーマーケット



いらなくなったものや手作りのものを販売できるフリーマーケットを定期的に駅前公園で開催し、賑わいを創出。

メッセージ

鶴川駅の未来を考える過程で、たくさんの貴重な思いが集まりました。
より魅力的な鶴川にするために、是非皆さんの声をお聴かせください。

『鶴川駅を考える会』で出た市民の声

皆さんが強い期待を持っていると知ったこと。

(80代女性)

商業施設などの周辺の進捗も併せてわかるように、今後も設計プロセスを知る会があると良い。

(70代男性)

具体的な構造、構成でイメージがつかめた。

(70代男性)

参加者が持っている地域愛が芽ばえて来ている。

(80代女性)

鶴川駅を利用する学生（国土館大学、和光大学他）の声を聞いてみたいです。

(30代女性)

鶴川駅らしさを考え続けてほしい。また私も駅に愛着がもてるように関わっていききたい。

(30代男性)

継続した話し合いだからこそその深さが感じられました。仕事帰りに参加できる夜の開催があっても良いと思います。仕事をしている人の視点がな

いかなと思いました。
(女性)

鶴川の自然、文化が末永く守られますように！

(60代女性)

本回の後で意見交換する場を設けるのは良いアイデア！

(60代男性)

参加者の方たちのユニークで前向きなアイデア、専門家のご意見が聞けてとても有意義でした。

(50代女性)

広く地元住民の意見を募るアンケートを行ってはどうか。

(50代男性)

地元の方の目線から見た鶴川駅の新しくもユーモアと輝きがあふれるアイデアに感激しました。

(20代男性)

将来の良し悪しは今後にかかっていると思います。引き続き宜しくお願い致します。

(40代男性)

意見がまとまらず苦労した。それくらい多様な可能性があるということでもあると思う。

(30代男性)

鉄道だけでなく、路線バスも取り組んでいただければ鶴川の知らない散歩コースやサイクリングコースなども新たに考えられるのではないかと思います。

(60代女性)

『鶴川駅を考える会』 企画・運営からのメッセージ

「鶴川を考える会」では、駅利用者・周辺住民の方々から多くの貴重なご意見を頂きました。駅が新しくなるだけでなく、南北自由通路ができることによって鉄道のむこう側とこちら側がつながり、駅前の様相は大きく変わります。鶴川駅がこの地にできてから100年を迎えようとしている今、各駅停車の列車しか止まらない駅だからこそその魅力を考えられた気がしています。街の活動そのものが駅の顔になるような、鶴川の豊かな自然がいつも感じられる、開放的で明るい駅になることを期待します。また「続・鶴川を考える会」の活動も始まったと聞いています。新しい駅をどのように活かすのかは当事者の貴方次第です。

企画・運営：武井誠・鍋島千恵/TNA

発行者：町田市 発行年月：2021年3月（刊行物番号 20-86）

この冊子は、1000部作成し、1部当たりの単価は373円です。（職員人件費を含みます。）

企画編集：TNA(武井誠・鍋島千恵)